

～福山市総合戦略の推進に向けて～

若者が夢と希望を持って、高齢者が生きがいをもって暮らすことができる活力と魅力ある地域づくりを進めるべく、次に示す4つの視点に基づき、行政や産業界、大学、金融機関、労働団体、メディアなどが連携・協力し、取組を進めていく。

1 「福山市総合戦略」 4つの視点と主な施策

視点1

安定した雇用を創出する

- (1) ものづくり産業の競争力強化
 - 産業支援拠点機能の充実
 - 地域の産業集積による競争力向上
- (2) 第一次産業の活性化
 - 6次産業化の推進
 - 新規就農者・漁業就業者の育成
- (3) 若者定着の促進と安定した雇用の創出
 - 女性の創業支援
 - 雇用対策
 - 創業促進支援
- (4) 高等教育機能の強化
 - 次世代の人材育成に向けた高等教育の充実

視点2

魅力を高め、新しいひとの流れをつくる

- (1) 観光振興
 - 戦略的な観光振興
 - コンベンション誘致の推進
- (2) 地域振興
 - 大学を活用した地域活性化
 - 中心市街地の活性化

視点3

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- (1) 結婚の支援
 - 若者交流の支援
- (2) 出産・子育ての支援
 - 子育て支援の充実
 - 出産支援の充実
 - 子育て支援情報の発信強化
 - ワーク・ライフ・バランスの推進

視点4

安心・安全に暮らし続けることができる地域をつくる

- (1) 医療・福祉サービスの充実
 - 医師や看護師等の人材確保
 - 地域包括ケアシステムの構築
- (2) 健康づくり
 - 食育の推進
- (3) 時代に対応したまちづくり
 - 連携中枢都市圏構想の推進
 - 生涯活躍のまちづくり
 - 未来を拓く拠点づくり
- (4) 地域を支える人材育成
 - 持続発展教育(ESD)の推進
 - 地域で学習できる環境づくり

福山市総合戦略一覧

〈2017年度〉

〈2018年度〉

【資料1-2】

項目	具体的な施策	2017年度の主な計画	2017年度の実績	2018年度の主な計画	主な計画の詳細 (●新規, ○一部新規, ・継続)
1 安定した雇用を創出する	(1)ものづくり産業の競争力強化	産業支援拠点機能の充実 ○福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizの拡充 (IT・デザイン等の専門アドバイザーの配置) ○各団体と連携し、企業の人材育成に関するセミナー等を「ものづくり大学」として一元的実施 ○びんご産業支援サイトの充実	○産業支援拠点「福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz」の運営 ・売上向上、創業支援に重点をおいた経営相談(相談件数:2,212件) ○ものづくり大学の実施 ・各機関で独立して行われている人材育成に関するセミナーや講演会などの実施 ・最先端技術セミナーの実施(計14回/1,044人参加) ・啓発事業の実施(計11回/15,674人参加) ・ポリテクカレッジ福山と連携した実技セミナーの実施(計24回/172人参加) ○びんご産業支援サイトの運用(アクセス数6,562件)	○産業支援拠点「福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz」の運営 ○ものづくり人材育成支援事業 ・各団体が行う人材育成に関するセミナーなどを「ものづくり大学」として一元的に実施 ・びんご産業支援サイトの運用 ○備後圏域創業促進事業	○福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz」の相談体制強化 出張相談の実施(備後圏域各市町)、創業支援スペシャルチームの編成等 ・(ものづくり大学)ポリテクカレッジ福山、福山大学、備後地域地場産地産業振興センター等と連携し、「学びなおし」「最先端」「啓発・PR」の3本の柱でセミナー等実施 ・(びんご産業支援サイト)関連団体のセミナー情報掲載によるサイトの充実 ●創業促進コンテンツ(Web,冊子)を通じた情報発信、創業者と創業希望者との交流会の開催
	地域の産業集積による競争力向上	○備中備後ジャパンデニムプロジェクトの実施	○デニム産地としてのPR活動 ・Webを含むメディア掲載数 述べ177件 ・デニム工場見学ツアー 2回開催(参加者:28名) ・デニムコンテスト(応募点数1,055点) ・デニム講演会(参加者:49名) ・地元デニム生地を活用した商品化(靴ブランド4者とマッチング)	○備中備後ジャパンデニムプロジェクトの実施	○PRグッズ製作を通じたデニム産地PR ●海外展示会(伊ミラノウニカ)への出展挑戦(2019年2月予定) ・デニムコンテスト(10月)
	企業立地の促進	○市内への事業所設置促進 ○市内事業所の流出防止	・企業立地促進条例適用事業指定件数 20件 ・企業立地奨励金交付件数 事業所設置奨励金 18件	○市内への事業所設置促進 ○市内事業所の流出防止 ○福山北産業団地造成事業	・企業立地促進条例に基づく助成制度により、引き続き市外企業の誘致並びに市内企業の流出防止を図る。 ●本市の持続的な発展と産業振興に資する新たな産業団地を造成する。
	地場産業の振興	○経営力強化人材育成事業	・ものづくり技術継承の採択数4件、ものづくり啓発事業の採択数4件 ・研修機関活用事業の採択数12件	○経営力強化人材育成事業 ○プロフェッショナル人材の活用 ○(仮称)まるごと実験都市ふくやまの推進	・ものづくり技術継承やものづくり啓発等に対する支援 ●㈱ビズリーチと連携し、福山市が強化すべき重点分野にプロフェッショナル人材を導入する。プロフェッショナル人材を活用し、行政サービスや施策成果、職員能力の向上などにつなげる。 ●自動走行の実証実験 ●先端技術(IoTやAIなど)の実証実験の実施・誘致 ●先端技術によるまちづくり官民協議会の設立
	福山港の利用促進	○福山港の利用促進策の検討、利用促進に係る助成の実施	・混載貨物福山港利用促進事業補助金の採択なし	●福山港の利用促進に係る助成の実施「トライアル助成制度」	●福山港の利用促進に向けてより効果的なポータルセールス活動を実施するため、福山港を利用したトライアル輸送の実施とデータ提供・効果検証等に協力してくれる荷主企業や物流事業者に対する支援を行い、福山港を利用した新たな物流モデルとその効果を体験してもらうことによって、継続的な利用につなげるもの。
(2)第一次産業の活性化	第一次産業振興のための環境整備	○瀬戸内の地魚のブランド化の推進	・備後の地魚応援団(道の駅等)によるのぼり旗を使ったPR ・ガイドブックの配布(4市の公立小学校139校の児童38,500人) ・料理教室の実施(6/17 緑丘公民館(参加者:12人),8/19 うつみ市民交流センター(参加者:13人),9/16 旭公民館(参加者:11人),12/9 うつみ市民交流センター(参加者:10人),2/18 福山ガスプラザ(参加者:17人),3/8 福山ガスプラザ(参加者:11人),3/17 旭公民館(参加者:10人),3/29 福山市役所調理実習室(参加者:8人) 計8回) ・既存イベントへの出店(5/27 BINGOフェスティバル〜三原市〜,10/28,29 福山市園芸祭,11/19 ふくやま卸売市場ふれあい祭,1/28 笠岡市かきフェスティバル,3/16 春が来た!旬を楽しもう!inアリストめまぐま 計5回) ・備後フィッシュフェスの開催(9/30) ・備後フィッシュの食べられる店の募集(2/1〜3/31)	○瀬戸内の地魚のブランド化の推進 ○福山市農業協同組合との協定	・備後の地魚応援団(道の駅等)によるのぼり旗を使ったPR ・料理教室の実施(5/12 駅家公民館(参加者:12人) 計8回の予定) ・既存イベントへの出店(6/2 BINGOフェスティバル〜尾道市〜 計6回の予定) ●備後フィッシュの食べられる店認定事業(6/25 認定48店舗〔福山市38店舗 三原市8店舗 笠岡市2店舗〕) ●備後フィッシュグルメキャンペーン(6/30〜7/31) ・備後フィッシュフェスの開催(11/3) ●福山市農業協同組合との協定
	農林水産物を活用した地域活性化	○道の駅等のネットワーク化による地域活性化 ○備後圏域PR事業(BINGOフェスティバル、「まるごとっぽん」出展)による情報発信	○道の駅等のネットワーク化 ・道の駅等連絡会議の開催(7/18,3/29) ・備後圏域「道の駅」スタンプラリーの開催(9/30〜12/10) ・福山市卸町エリアで開催される「STORE HOUSE」への出店(10/28,29) ○BINGOフェスティバル(5/27,28 三原市開催:三原さつき祭りと連携して実施)(3/21 東京開催) ○東京浅草の「まるごとっぽん」に備後圏域として出展	○道の駅等のネットワーク化による地域活性化 ○備後圏域PR事業(BINGOフェスティバル、「まるごとっぽん」出展)による情報発信	・道の駅等連絡会議の開催(6/11) ・道の駅 BINGURU DRIVE Vol.1.3『怪盗びんごナインズからの挑戦状 ぬすまれた宝をさがせ!』の開催(8/1〜9/30) ・BINGOフェスティバル(尾道市開催:第58回全日本花いっぱい尾道大会と連携して実施) ・東京浅草の「まるごとっぽん」で備後圏域の産品をPR
	6次産業化の推進	○備後圏域6次産業化ネットワーク会議の開催 ○販路開拓推進 ○ワインプロジェクト	○備後圏域6次産業化ネットワーク会議等の開催 ○備後圏域6次産業化フォーラム(10/4)【参加者:87人】 ○販路開拓推進業務等 ・首都圏におけるびんご産品販路開拓 備後圏域マーケティング力強化セミナー(6/2)【参加者:37人】、個別相談会(10社)(7/26,2/23)、ブラッシュアップ(2社)(7/25,8/17,9/26,10/20,2/23)、商談会(11/10(商談先3社))、びんごフェア(1/31〜2/13,東京都 9事業者) ・備後圏域6次産業化推進・設備整備等事業(4/14〜5/15募集〔申請2件/採択2件〕、7/3〜随時募集〔申請1件/採択1件〕) ・びんご6次産業化アドバイザー派遣(12件〔福山市6 尾道市3 世羅町1 神石高原町1 井原市1〕) ○備後圏域ワインプロジェクトの実施 ・ワインアカデミーの開催(12/27) ・ワインPR(5/27,28 BINGOフェスティバル〜三原市〜への出店等) ・ワイン列車の実施(3/24) ・ワインフォーラムの開催(3/7)【参加者:90人】 ・(仮称)ワインオーナークラブ調査・研究	○備後圏域6次産業化ネットワーク会議の開催 ○販路開拓推進 ○ワインプロジェクト	・備後圏域6次産業化ネットワーク会議の開催(4/26,11月) ・農業部会,林業部会,水産部会(5/28,7/10) ・販路開拓推進業務等 ・首都圏におけるびんご産品販路開拓 事業説明会・マーケティング力強化セミナー(5/11)【参加者:24人】、支援事業者選定会(5/25)(5事業者を選定)テーマ別セミナー・びんごフェア準備面談(6/11)、びんごフェア(8/17〜31,東京都)ブラッシュアップ(9〜12月 月1回)、首都圏同行商談・売場視察(1月,東京都)、フォローアップ面談(2月) ・備後圏域6次産業化推進・設備整備等事業(4/2〜27募集〔申請1件/採択1件〕、6/1〜随時募集) ・びんご6次産業化アドバイザー派遣(7件〔福山市2 尾道市4 府中市1〕(6月末現在)) ○備後圏域ワインプロジェクトの実施 ・ワインPR(福山ばら祭(5/19,20) BINGOフェスティバル〜尾道市〜(6/2,3),feel NIPPON(2月東京)への出店等) ・(仮称)ワインフェスティバルの開催(11/3) ・ワイン列車の実施(3月予定) ・備後ワインオーナーズクラブ事業(8月〜3月)
	新規就農者・漁業就業者の育成	○ふくやまブランド農産物推進事業費補助 ○新規就農者等の研修 ○女性農業者育成事業 ○担い手発掘事業 ○新規漁業就業者育成事業費補助	・ふくやまブランド農産物認定生産者団体16団体(16品目)に交付決定 ・新規研修生3組合4人 ・女性のための就農セミナー参加者31人,農業現場見学会参加者13人,農業体験参加者7人 ・新・農業者フェアへの出展(東京1回,大阪1回),情報発信コンテンツの作成 ・新規漁業就業者育成事業費補助(短期研修費補助1人)	○ふくやまブランド農産物推進事業費補助 ○新規就農者等の研修 ○女性農業者育成事業 ○担い手発掘事業 ○新規漁業就業者育成事業費補助	・ふくやまブランド農産物の安定供給と認定生産者団体等の生産意欲向上のため,出荷資材費の一部を補助 ・新規研修生3組合5人 ・備後圏域内の女性農業者及び就農を希望する女性を対象としたセミナーを開催。セミナー受講者を対象に農業現場見学会,農業体験を実施 ・備後圏域内の農業の魅力や就農支援情報を発信し,就農希望者を発掘 ・国,県及び広島県新規漁業就業者支援協議会等と連携し,研修費や就業に必要な漁具購入費等の一部を補助
	営農指導の充実	○営農指導の実施	・営農マイスター 5人15回	○営農指導の実施	・優秀な農業者を営農マイスターとして登録し,新規就農者等への指導の充実

項目	具体的な施策	2017年度の主な計画	2017年度の実績	2018年度の主な計画	主な計画の詳細 (●新規, ○一部新規, ・継続)
(3) 若者定着の促進と安定した雇用の創出	販路拡大の支援	○福山の魅力的な地域資源やブランド認定品等の発信	・ブランド認定品支援事業採択数 4件 ・ブランド認定品の展示会出展 1件 ・地域資源活用支援事業採択数 9件	○福山の魅力的な地域資源やブランド認定品等の発信	・福山の魅力的な地域資源やブランド認定品等の発信
	中小企業事業者のイノベーション等の推進	○びんご産業支援コーディネーター派遣事業の実施	○びんご産業支援コーディネーターの派遣 108回 ○びんご産業支援コーディネーター会議・研修の開催 (3/27) 【参加者：47人】	○びんご産業支援コーディネーター派遣事業の実施	・外部専門家の派遣による中小企業者が直面する広範な課題解決
	女性の創業支援	○創業につながる女性交流イベント等の実施 (共催)	・女性100名の交流イベント開催 (2回実施)	○創業につながる女性交流イベント等の実施 (共催)	・地元団体との共催による、女性のための交流イベントの開催
	雇用対策	○U・Iターン就職・総合相談会 ○県外に在学中の大学生と企業の交流会 ○フリーター・ニートの保護者(家族)向け就職支援セミナー・個別相談会 ○障がい者、女性の就労支援 ○若年者就労支援	○U・Iターン就職 ・総合就職相談会の実施 (8/10【参加企業110社、求職者77人】) ・家族相談会の実施 (7/14【参加：4組】、12/15【参加：4組】) ○障がい者の雇用対策の実施 ・障がい者雇用奨励金 41件 ・障がい者雇用推進セミナーの実施 (11/28【参加：72人】) ・障がい者就職合同面接会の実施 (10/6【参加求職者108人、参加企業数59社、面接件数216件】) ・緊急障がい者就職面接会の実施 (6/25【参加求職者15人、参加企業数8社、面接件数18件】) ○女性雇用対策の実施 ・駅前女子カフェの運営 (5/22開設、登録者443人、利用者1,989人) ・輝く女性の応援サイト「BINGO WOMAN」の開設 4/28～ ・福祉の職場見学バスツアーの実施 (9/1【参加12人】) ・サマーツアーの実施 (8/24～25【参加14人、訪問企業4社】、9/6～7【参加12人、訪問企業4社】) ・在宅ワークの普及促進の実施 We b系在宅ワーカー育成数 56人 (全3回講座受講者数) We b系在宅ワーク啓発セミナー参加者 120人 ・就業環境改善支援補助 1件 ・出前講座の実施33件 (参加者延759人) ・働く女性の活躍推進セミナーの実施 (2/22【参加：60人】) ○若年者就職支援事業 ・若年者就業観醸成事業の実施 2件 (参加者延266人) ・圏域外の学生と備後圏域企業の交流会の実施 (2/9【参加企業35社、参加者47人】) ・高校生、学生を対象とした企業見学会の実施5件【参加者数延108人】 ・大学生による企業取材の実施 (8月～11月 取材先5社 (学生6人で取材)) ・フリーター・ニートの保護者(家族)向け就労支援セミナーの実施 (9/14, 9/21, 9/28【参加：延10人】) ・若手社員と学生の交流会の実施 (2/28【参加企業5社、参加者13人】)	○U・Iターン就職・総合相談会 ○障がい者、女性、若年者への就労支援	・U・Iターン就職支援事業 ・福山・府中U・Iターン合同企業説明会の開催 ・U・Iターン就職家族相談会の開催 ・雇用対策協議会事業の実施 ・障がい者の雇用対策の実施 ・障がい者雇用奨励金 ・障がい者雇用推進セミナーの実施 ・障がい者就職合同面接会の実施 ・女性雇用対策の実施 ・駅前女子カフェの運営 ・輝く女性の応援サイト「BINGO WOMAN」の運営 ●女性活躍推進動画の制作及び発信 ・サマーツアーの実施 ・在宅ワークの普及促進の実施 ・女性雇用講座(沼隈サンパル)の実施 ○女性の働く環境改善補助金 ・出前講座の実施 ●女性活躍推進調査の実施 ・若年者就職支援事業 ○出前講座の実施 ・圏域外の学生と備後圏域企業の交流会の実施 ○学生を対象とした企業見学会の実施 ○フリーター・ニートの就労支援セミナーの実施 ・市内企業への就職支援 ●市内企業への就職応援事業の実施
	創業促進支援	○創業応援スタートアップセミナー ○商店街への新規出店支援	・創業応援スタートアップセミナーの実施 (8/27) 参加者17人 ・商店街への新規出店支援事業補助 4件	○創業応援スタートアップセミナー ○商店街への新規出店支援	・創業意欲の向上を図るためのセミナーの開催 ・商店街での新規開業、コミュニティビジネスを開業する者等への支援
	新商品・新技術の開発支援	○研究開発・販路開拓支援事業費補助 ○新たな特産品の開発等の支援	・研究開発支援事業採択数 8件 ・国内販路開拓支援事業採択数 14件 ・海外販路開拓支援事業採択数 4件	○研究開発・販路開拓支援事業費補助 ○新たな特産品の開発等の支援	・中小企業者が実施する研究開発事業・販路開拓事業に対する支援 ・地域の伝統的な特産品や新たな特産品開発、販路開拓等への支援
	知的財産等総合相談の充実	○知財アドバイザーによる知的財産に関する総合相談等	・来訪指導数390件、訪問指導41件、講演活動数7件、普及啓発活動数51件	○知財アドバイザーによる知的財産に関する総合相談等	・知財アドバイザーによる総合相談(来訪指導、訪問指導)
勤労者福祉の充実	○生活安定資金(ロズライフローン)	・生活安定資金(ロズライフローン) 16件	○生活安定資金(ロズライフローン)	・市内の勤労者に対する低利での資金融資	
(4) 高等教育機能の強化	次世代の人材育成に向けた高等教育の充実	○6大学エクステンション連携会議 ○備後圏域発達支援研究会の開催 ○グローバル人材育成事業の実施	○6大学エクステンション連携会議の開催 (5/13, 8/29, 12/19) 〔参加大学〕尾道市立大学、県立広島大学、福山大学、福山平成大学、福山職業能力開発短期大学校、福山市立大学 特別企画「6大学エクステンション連携講座」の開催 (5/13笠岡市民会館) びんご圏域6大学の2016年度人気講座紹介 ○備後圏域発達支援研究会の開催 (5/8, 8/30, 2/20) 〔参加大学〕県立広島大学、福山大学、福山市立大学 発達支援に係る講座の開催 (7月・2月) や実態把握の調査・分析 (5月～) ○グローバル人材育成事業実施協議会の開催 (4/27, 9/30, 2/27) 〔参加大学〕尾道市立大学、福山大学、福山平成大学、福山市立大学 びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施	○6大学エクステンション連携会議 公開講座の共同開催、各大学の公開講座の情報発信 ○備後圏域発達支援研究会の開催 発達支援に係る講座の開催や実態把握の分析(報告書の取りまとめ) ○グローバル人材育成事業の実施 びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施 ○官民協働留学支援事業 ○港町キャンパス整備 ○産学官連携調査研究事業	・6大学エクステンション連携会議の開催 ・特別企画「6大学エクステンション連携講座」を府中市で開催 ・各大学の公開講座の情報発信 ・備後圏域発達支援研究会の開催 ・発達支援に関わる実践家(教職員、専門職など)を対象とした研修会の開催 ・実態把握の分析を報告書に取りまとめ ・グローバル人材育成事業実施協議会の開催 ・びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施 ・国際経営理論及び海外進出企業のケーススタディを学ぶ講義の開催 (9月～11月 15講座を予定) ・備後圏域内企業の海外事務所の訪問 (12月中旬タイを予定) ●産学官が連携して福山市グローバル人材育成事業推進協議会を立ち上げ、国の事業である「平成30年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～『地域人材コース』」を活用し、ふくやまグローバル人材育成事業を実施する。地域の活性化に貢献し、地域に定着するグローバル人材の育成をめざす。 留学生は福山市の文化、伝統、産業等についての広報にも努め、派遣先における福山への理解を広げる活動を展開する。 ●市立大学の学生活動などの拠点となる施設整備に取り組む(用地取得など) ●グローバルな知見を有する市外大学などと、地域活性化に向けた施策を提案するフィールドワークを実施
2 魅力 を 高 め 、 新 し い	(1) 観光振興	戦略的な観光振興	○総合的なプロモーションの実施	○総合的なプロモーションの実施 ○周遊観光促進キャンペーンの実施	・広域観光ワーキング会議の開催 ●備後圏域における2次交通(タクシー)を活用した旅行商品の企画販売 ●備後圏域サイクリングエリアの構築(再掲) BINGOフェスティバル(6/2, 3 尾道市開催：第58回全日本花いっぱい尾道大会と連携して実施) ●市内観光スポットを周遊するキャンペーンの実施や周遊データの分析

項目	具体的な施策	2017年度の主な計画	2017年度の実績	2018年度の主な計画	主な計画の詳細 (●新規, ○一部新規, ・継続)	
ひとの流れをつくる	コンベンション誘致の推進	○コンベンション誘致推進事業	・コンベンション誘致活動(62件, 924,393人) ・コンベンション開催支援(33件, 26,115人)	○コンベンション誘致推進事業	・コンベンション誘致活動…東京国際フォーラムでのIME2019 ・コンベンション開催支援…学会, スポーツ大会などの開催支援	
	民泊の推進	○民泊受入 2017年度予約校:5校(848人) ○民泊受入家庭,インストラクター向けの講習会実施	・民泊受入 2017年度受入実績:4校1団体(722人) ※内訳:中学校4校(692人) インバウンド1団体(30人) ・民泊受入家庭拡大に向けた講演会・受入家庭への研修会の開催等による受入体制整備 ・広島湾海生都市圏研究協議会の旅行会社プロモーションへの参加(関西圏,九州圏,首都圏,中部圏)	・民泊受入 2018年度予約校:11校(900人) ・民泊受入家庭,インストラクター向けの講習会実施	・民泊受入 2018年度予約校:8校(900人) ※内訳:小学校3校(81人) 中学校4校(711人) 高校1校(108人) ・民泊受入家庭拡大に向けた講演会・受入家庭への研修会の開催等による受入体制整備 ・広島湾海生都市圏研究協議会の旅行会社プロモーションへの参加(関西圏,九州圏,首都圏,中部圏)	
	(2)地域振興	大学を活用した地域活性化	【再掲】 ○6大学エクステンション連携会議 ○備後圏域発達支援研究会の開催 ○グローバル人材育成事業の実施	【再掲】 ○6大学エクステンション連携会議の開催(5/13,8/29,12/19) 〔参加大学〕尾道市立大学,県立広島大学,福山大学,福山平成大学,福山職業能力開発短期大学校,福山市立大学 特別企画「6大学エクステンション連携講座」の開催(5/13笠岡市民会館)びんご圏域6大学の2016年度人気講座紹介 ○備後圏域発達支援研究会の開催(5/8,8/30,2/20) 〔参加大学〕県立広島大学,福山大学,福山市立大学 発達支援に係る講座の開催(7月・2月)や実態把握の調査・分析(5月～) ○グローバル人材育成事業実施協議会の開催(4/27,9/30,2/27) 〔参加大学〕尾道市立大学,福山大学,福山平成大学,福山市立大学 びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施	○関係人口創出モデル事業 【再掲】 ○6大学エクステンション連携会議 公開講座の共同開催,各大学の公開講座の情報発信 ○備後圏域発達支援研究会の開催 発達支援に係る講座の開催や実態把握の分析(報告書の取りまとめ) ○グローバル人材育成事業の実施 びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施	●地域コミュニティの可能性を引き出す「地域住民×外部人材(よそ者)×地元大学生(若者)」プロジェクト 【再掲】 ・6大学エクステンション連携会議の開催 ・特別企画「6大学エクステンション連携講座」を府中市で開催 ・各大学の公開講座の情報発信 ・備後圏域発達支援研究会の開催 ・発達支援に関わる実践家(教職員,専門職など)を対象とした研修会の開催 ・実態把握の分析を報告書に取りまとめ ・グローバル人材育成事業実施協議会の開催 ・びんご圏域連携グローバル人材育成事業の実施 ・国際経営理論及び海外進出企業のケーススタディを学ぶ講義の開催(9月～11月15講座を予定) ・備後圏域内企業の海外事務所の訪問(12月中旬タイを予定)
	備後圏域定住促進	○備後圏域定住促進事業(定住フェア・移住体験ツアー) ○備後圏域紹介コンテンツ(紹介誌及びWEBサイト)を活用した情報発信 ○地域おこし協力隊の合同研修会の開催	・ふるさと回帰フェアへの出展(9/10),ひろびろ広島くらしフェア2017〔広島県東部地域(びんご圏域)編〕への協力(1/27) ・移住体験ツアーの実施(12/2,3) ・地元企業と若手社員の特集ページの充実,ショートムービーの製作 ・備後圏域「地域おこし協力隊」合同研修会(1/18),備後圏域「地域おこし協力隊」担当者会議の開催(6/27福山市開催)	○備後圏域定住促進事業(移住・定住フェア,移住体験ツアー) ○備後圏域ウェブサイト「びんごライフ」を活用した情報発信 ○備後圏域「地域おこし協力隊」合同研修会の開催	・都市部で開催される移住フェアへの参加 ・びんご移住体験ツアーの実施 ・ふくやま女性U・Iターン就職転居支援補助金 ・福山母子家庭就職活動等支援補助金 ・地元企業と若手社員の特集ページの充実,ショートムービーの製作 ・備後圏域「地域おこし協力隊」担当者会議の開催,備後圏域「地域おこし協力隊」合同研修会	
	中心市街地の活性化	○コンセンサス形成,街なか賑わい創出支援 ○商店街等が行う活性化事業の支援	・福山商工会議所(TMO)が中心市街地活性化のコーディネーターとして推進するコンセンサス形成事業や賑わい創出事業(手しごと自慢市,まちゼミなど)に対する補助 ・商店街活性化事業補助6件 ・新規出店支援事業5件	○コンセンサス形成,街なか賑わい創出支援 ○商店街等が行う活性化事業の支援 ○福山駅前の再生	・福山商工会議所(TMO)が中心市街地活性化のコーディネーターとして推進するコンセンサス形成事業や街なか賑わい創出事業に対する補助 ・商店街等へのイベント等支援による,継続的にぎわい創出の推進 ●リノベーションまちづくりの推進 ●公共空間の有効活用 ●Park-PFIの導入検討 ●(仮称)デザイン計画の策定(2019年度策定予定)	
	都市ブランド戦略の推進	○「福山市都市ブランド戦略」に基づく,クリエイティブなまちづくりの推進	・第3回福山ブランド認定品・登録活動の認定・登録 応募:53件 認定・登録:9件 ・福山ブランド認定品・登録活動の発信・PR ・第4回福山ブランド認定品・登録活動 応募:産品・サービス部門40件,素材・技術部門3件,登録活動部門11件 ・魅力づくり講演会及び出前講座16件	○「福山市都市ブランド戦略」に基づく,クリエイティブなまちづくりの推進	・福山の魅力を高める産品・活動等の磨き上げ ・福山の魅力を高める産品・活動等のブランド認定・登録 ・情報発信の強化 ・福山アンバサダーの推進	
	ばらのまちづくりの推進	○ばらのまちづくりの環境整備 ○ローズマインドの醸成 ○都市ブランドの向上	・福山ばら大学の開講 ○ローズマインドの実施 ・ばらの日結婚祝福事業の実施 ・「ばらのまち福山PR大使」を活用したPR活動 ・世界バラ会連合世界大会誘致に向けた取組	○ばらのまちづくりの環境整備 ○ローズマインドの醸成 ○都市ブランドの向上	・福山ばら大学の開講 ・ばら苗無料配布事業の実施 ・ばらの日啓発事業(ばらの日結婚祝福事業等) ・「ばらのまち福山PR大使」を活用したPR活動 ○世界バラ会連合世界大会誘致に向けた取組 ●香りをテーマとした新たなばらのまちづくりに向けた取組	
	道の駅等を活用した地域活性化	○道の駅等のネットワーク化による地域活性化	○道の駅等のネットワーク化 ・道の駅等連絡会議の開催(7/18,3/29) ・備後圏域「道の駅」スタンプラリーの開催(9/30～12/10) ・福山市卸町エリアで開催される「STORE HOUSE」への出店(10/28,29)	○道の駅等のネットワーク化による地域活性化	・道の駅等連絡会議の開催(6/11) ・道の駅 BINGURU DRIVE Vol.1.3『怪盗びんごナインズからの挑戦状 ぬすまれた宝をさがせ!』の開催(8/1～9/30)	
スポーツによる地域振興	○競技スポーツの強化 ○スポーツ・レクリエーション施設の整備 ○東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組	・総合体育館建設工事着工 ・オリンピック教室の実施 ・メキシコオリンピックチーム8競技合宿決定	○競技スポーツの強化 ○スポーツ・レクリエーション施設の整備 ○東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組 ○かわまち広場整備工事	・競技人口拡大,競技力向上,指導者養成事業の実施 ・総合体育館の整備 ・オリンピック教室の開催 ○メキシコオリンピックチーム交流合宿の実施 ●総合体育館の整備に合わせ隣接する芦田川河川敷の広場を国,市が連携し再整備する。		
3 (1)結婚の支援	若者交流の支援	○ふくやまde愛サポーターの活動支援 ○交流イベントの実施	○ふくやまde愛地域サポーター ・婚活Caféの開催2回 ・男女の引合わせ2組 ○ふくやまde愛企業内サポーター ・企業間交流会の開催2回 ・企業間小規模交流会の開催1回 ・企業内におけるイベント情報の発信 ○交流イベントの開催3回 ○テレビ,インターネット,SNS等を活用した情報発信	○ふくやまde愛サポーターの活動支援	○地域サポーターや企業内サポーター等を通じた婚活への支援	

福山市総合戦略一覧

〈2017年度〉

〈2018年度〉

【資料1-2】

項目	具体的な施策	2017年度の主な計画	2017年度の実績	2018年度の主な計画	主な計画の詳細 (●新規, ○一部新規, ・継続)
(2) 出産・子育ての支援	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○こども発達支援センターの共同運営（こども発達支援センター関係市町連絡会議） ○ふくやま子育て応援センター「ことばの相談室」障がい児保育・特別支援教育講演会 ○ネウボラ関連事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○こども発達支援センターの施設管理等 ○子育て応援センター「ことばの相談室」における障がい児保育・特別支援教育の研修 ○こども発達支援センター関係市町連絡会議幹事会の開催（共同運営に関する協議）（8/31, 2/22） ○こども発達支援ネットワーク協議会の開催（11/9） <ul style="list-style-type: none"> ・相談や診察、訓練などの医療的支援の実施【センター利用延件数3,775件】 ○産後ケア事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業及び産後ヘルパー事業の広域的な実施に向けた検討 ○福山ネウボラ相談窓口「あのね」の開設（6/14 12か所） 	<ul style="list-style-type: none"> ○こども発達支援センターの共同運営（こども発達支援センター関係市町連絡会議） ○ふくやま子育て応援センター「ことばの相談室」障がい児保育・特別支援教育講演会 ○ネウボラ関連事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援センター「ことばの相談室」における障がい児保育・特別支援教育の研修 ・備後圏域発達支援研究会の開催 ・産前産後ケア事業の広域的な実施に向けた検討 ・こども発達支援センター関係市町連絡会議の開催 ・こども発達支援ネットワーク協議会の開催 ・相談や診察、訓練などの医療的支援の実施 ・福山ネウボラ相談窓口「あのね」の運営 ●【あのねHappyBabyBox】2018年4月～ 妊娠32週以降の妊婦に対し、「あのね」における相談において、不安の解消を図り、切れ目のない支援とするため、相談への動機付けとして子育て用品等を配布する。 ・【あのねギフト】2017年12月～2018年11月 乳児期後期の発育・発達の節目となる8・9か月児健康相談において、プレゼントを渡すことで、来所相談の動機付けとする。 ●【新生児聴覚検査】2018年10月～ 早期に発見され適切な支援が行われた場合は、聴覚障害による言語発達等への影響が最小限に抑えられることから、全ての新生児を対象に初回聴力検査に係る費用の一部を助成することにより、要支援児や保護者に対するフォローアップを行う。 ●市外で暮らす新婚世帯・若年子育て世帯の転入促進と空き家の活用を図るため移転希望者が中古住宅を購入し改修する場合に、改修費の一部を補助するもの ●市営住宅の空室を子育て世帯向けに改修し、供給する
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	出産支援の充実	○一般不妊治療への助成	・一般不妊治療助成 325件	○一般不妊治療への助成 ○不育治療への助成	・一般不妊治療に要した費用の一部を助成することによる、経済的負担の軽減 ●不育症と診断され、不育症に係る検査及び治療に要した費用の一部を助成する。
	児童虐待防止の周知・啓発	○児童虐待防止の周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発講演会開催（11月） ・啓発リーフレットの配布・回覧 ・街頭啓発（11月） ・庁舎支所等への啓発懸垂幕掲出（11月） ・虐待防止支援員2名増員 	○児童虐待防止の周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待に関する相談窓口の支援体制強化 ・児童虐待防止等ネットワーク関係機関・団体との連携の充実 ・オレンジボンキャンペーンを中心とした市民啓発の推進
	ひとり親家庭の就業支援の推進	○母子父子自立支援プログラム策定 ○ハローワークと連携した就労支援 ○高等技能訓練促進費事業	<ul style="list-style-type: none"> ・母子父子自立支援プログラム策定(24件) ・就労支援活動事業相談件数(16件) ・高等技能訓練促進費事業(40人) 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子父子自立支援プログラム策定 ○ハローワークと連携した就労支援 ○高等技能訓練促進費事業 ○ひとり親家庭移住支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援プログラムの策定やハローワークとの連携によるきめ細かな就労支援の実施 ・福山市母子寡婦福祉連合会における就業相談 ・ひとり親家庭の親に対し、看護師等就労に有効な資格を取得するための給付金の支給 ●備後圏域外で暮らすひとり親世帯（母子家庭）を対象に、就職活動や引っ越しなどの支援を行う
	子育て支援情報の発信強化	○子育て応援ガイドの発行・配布 ○子育て支援に関するポータルサイト・アプリケーションの運用	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援ガイドの発行 33,000部発行（6月） ・子育て支援に関するポータルサイト・アプリケーションの運用 アプリのダウンロード数1,556, 月間アクセス数 5,380（2018年3月時点） 	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て応援ガイドの発行・配布 ○新子育て支援アプリの導入、子育てe-支援情報のリニューアル ○子育て支援に関するポータルサイト・アプリケーションの運用 ○子育て支援情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援ガイドの発行・配布 ○新子育て支援アプリ「あのねナビ」の導入 ○ホームページ「子育てe-支援情報」のリニューアル ・子育て支援に関するポータルサイト・アプリケーションの運用 ●SNS（LINE等）を活用した子育て支援の情報発信
	保育サービスの充実	○病児・病後児保育による子育て及び就労の両立支援 ○子育て支援の場による子育て応援ささえあい ○利用者支援専門員による相談・助言等 ○地域子育て支援拠点による子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・実施施設数：医療機関 4か所 （橘高クリニック、いぶき小児科、福山市民病院、おひさまこどもクリニック） ・認定3グループへの活動物品支給、情報交換会の開催（9月、2月）、グループ数拡大に向けたチラシ配布（4月） ・実施施設数：3か所 （福山子育て応援センター、蔵王保育所、柳津保育所） ・実施施設数：31か所 （公立保育所等：7所、私立保育所等：24所） 	<ul style="list-style-type: none"> ○病児・病後児保育による子育て及び就労の両立支援 ○子育て支援の場による子育て応援ささえあい ○利用者支援専門員による相談・助言等 ○地域子育て支援拠点による子育て支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○実施施設数：医療機関 4か所 ○子育て応援ささえあい事業の認定グループ数の拡充 ○実施施設数：8か所（前年度比 +5か所） ○実施施設数：33か所（前年度比 +2か所）
	ワーク・ライフ・バランスの推進	○ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の浸透 ○男女共同参画推進表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者として認定（78事業者） ・男女共同参画推進表彰 ※2事業者を男女共同参画の取組に積極的な事業者として表彰 	<ul style="list-style-type: none"> ○ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の浸透 ○男女共同参画推進表彰 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の周知、啓発 ●ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度の認定基準の見直し ・認定事業者の特典の充実 ・男女共同参画推進表彰
	小児救急医療体制の確保	○小児救急医療体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間・休日等の輪番体制による小児救急医療の提供 ・岡山大学寄付講座による小児救急医療体制の調査研究及び小児救急医療に係る啓発事業の実施（10月、11月） 	○小児救急医療体制の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間・休日等の輪番体制による小児救急医療の提供 ・岡山大学寄付講座による小児救急医療体制の調査研究及び小児救急医療に係る啓発事業の実施
4 安心・安全に暮らし続けること	(1) 医療・福祉サービスの充実	高度な医療サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ○医療連携準備会議の開催（1/31） ○県境会議の再開（7/25） （9/4小児救急医療体制検討部会、9/5周産期医療体制検討部会、9/6救急医療・MC体制検討部会） ○看護職員確保対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員再就職支援セミナーの開催（1/22） ・看護職の魅力と備後圏域で働くことを伝える冊子・HPの作製（3月 配付先：備後圏域内各高校） 	<ul style="list-style-type: none"> ○看護職員の確保対策 ○広島県・岡山県との医療連携の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・県境会議の開催 （小児救急医療体制検討部会、周産期医療体制検討部会、救急医療・MC体制検討部会） ○看護職員確保対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員再就職支援セミナーの開催 ・看護職の魅力と備後圏域で働くことを伝える啓発冊子（びんごで看護の夢探し!）やHP（びんご看護ネット）の効果検証、今後の取組の検討（配布先の高校へのアンケート調査）
	地域医療の充実	○夜間における初期救急医療体制の提供 ○備後圏域公立病院等の連携促進	<ul style="list-style-type: none"> ○夜間成人診療所の運営 ○びんご圏公立病院等連絡会議の開催（5/2, 8/30, 2/21） ○圏域内公立病院等の担当部署と連携し、医療スタッフの知識や技術の標準化及び向上を図るための合同研修を実施 ○診療材料等共同購入検討会議の開催（7/4, 5, 1/12, 2/16） ○福山市民病院からの診療支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○夜間における初期救急医療体制の提供 ○備後圏域公立病院等の連携促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間成人診療所の運営 ・びんご圏公立病院等連絡会議の開催 ・圏域内公立病院等の担当部署と連携し、医療スタッフの知識や技術の標準化及び向上を図るための合同研修を実施 ・公立病院事務担当者会議の開催 ・福山市民病院からの診療支援の実施

項目	具体的な施策	2017年度の主な計画	2017年度の実績	2018年度の主な計画	主な計画の詳細 (●新規, ○一部新規, ・継続)
か で き る 地 域 を つ く る	高齢者や障がい者等の福祉の充実	○地域包括ケアシステムの構築 在宅医療・介護連携の推進, 認知症施策の推進, 生活支援サービスの充実, 地域ケア会議の推進 普及啓発等の研修会・講演会の開催 ○備後圏域地域包括ケア資源マップの運用・保守 ○市民後見人の育成 ○介護保険事業者等対象の研修会等の実施	○地域包括ケアシステムの構築 ・認知症対策の推進 (1/27 認知症普及啓発講演会【参加者: 180人】) ・高齢者虐待対策の推進 (2/6 高齢者虐待防止講演会【参加者: 328人】) ・安全な地域づくりのネットワーク化 (広域化) ○多様な主体による高齢者の見守り体制の構築, 高齢者徘徊SOSネットワークの広域化等の実施 (2018/4/1~) ・地域包括ケアシステムの普及啓発 (3/3 チャレンジフォーラム 尾道市開催) ・備後圏域地域包括ケア資源マップ運用・保守 (システムへの情報追加) ・成年後見制度講演会の実施 (10/28 参加者: 83人) ○社会福祉法人・社会福祉事業等の適正運営とサービスの質の向上 ・有料老人ホーム等集団事業者研修会 (3/20【参加者: 109人】) ・感染症予防研修 (9/29【参加: 428事業所】) ・介護保険事業者説明会 (3/16【参加者: 888人】) ○高齢者・子ども等の見守り体制の充実 (4/6 日本郵便株式会社中国支社との地域における協力に関する協定) ○ボランティアフォーラム (11/18, 19) 連携中核都市で初の開催	○地域包括ケアシステムの構築 在宅医療・介護連携の推進, 認知症施策の推進, 生活支援サービスの充実, 地域ケア会議の推進 普及啓発等の研修会・講演会の開催 ○備後圏域地域包括ケア資源マップの運用・保守 ○市民後見人の育成 ○介護保険事業者等対象の研修会等の実施 ○手話言語条例関連事業	・地域包括ケアシステムの構築 ・認知症普及啓発講演会 ・高齢者虐待防止講演会 ・高齢者徘徊SOSネットワークの実施 ・地域包括ケアシステムの普及啓発 ・備後圏域地域包括ケア資源マップ運用・保守 ・市民後見人養成講座・成年後見制度講演会の実施 ・金融機関と連携した高齢者の生活支援 ・郵便局と連携した高齢者・子ども等の見守り ・チャレンジフォーラム ●備後圏域福祉・介護人材確保等連絡会議 ・社会福祉法人・社会福祉事業等の適正運営とサービスの質の向上 ・有料老人ホーム等事業者研修 ・感染症予防研修 ・介護保険事業者集団指導 ●手話言語条例関連事業 ・ろう者を講師とした出前講座の開催などの普及・啓発活動 ・人工内耳体外部装置 (補聴器) の購入費一部支給
	医師や看護師等の人材確保	○看護専門学校等への運営費補助 ○看護学生向け市内就職セミナーの実施	・看護専門学校等への運営費補助 ・看護学生向け市内就職セミナーの実施 (2月) ・看護職員安定供給協議会の開催 (1月)	○看護専門学校等への運営費補助 ○看護学生向け市内就職セミナーの実施 ○看護職員安定供給協議会の開催 ○看護専門学校に対する施設整備費の補助	○福山府中二次保健医療圏の看護専門学校等への運営費補助 ・看護学生向け市内就職セミナーの実施 ・看護職員安定供給協議会の開催 ●福山市医師会看護専門学校の定員増に伴う施設整備費の補助
(2)健康づくり	健康づくりの推進	○「健康ワーキング部会1」等の開催 ○運動普及推進員・食生活改善推進員の養成講座および組織活動の実施 ○職員間の情報交換会の実施 ○ボランティア相互の情報交換会	○健康ワーキングの開催 ・部会1「産前・産後のケア体制の整備」(8/16, 2/26) ・部会3「ボランティアの共同育成と広域的な活動の推進」(10/25, 3/2) ○ボランティアの共同育成と広域的な活動の推進 ・他市町担当職員との情報交換会の開催 (10/25, 3/2) ・ボランティア相互の情報交換会の開催 (食: 12/19, 運動: 2/27)	○「ボランティアの共同育成と広域的な活動の促進」をテーマとするワーキングの開催	・市町職員間の情報交換会の開催 (8~9月頃) ・地元食材を使ったレシピの作成 (食のボランティア) ・各市町のウォーキングコースを紹介するマップの作成 (運動のボランティア)
	食育の推進	○「ふくやま健康・食育市民会議(フクイク21)」の開催 ○大学生の為の「ひとり暮らしの料理教室」の実施 ○2016年度に包括連携協定締結企業等と開発した給食を実施	・「ふくやま健康・食育市民会議(フクイク21)」を(年4回(7月・8月・11月・2月))食に関する部会を2回/年開催した ・「ひとり暮らしの料理教室」の実施をした(年7回) ・大学生に「生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業」を開催した(1回) ・開発した給食メニューを2017年12月に一部の学校で導入し, また2018年2月に全校で学校給食へ導入した。	○「ふくやま健康・食育市民会議(フクイク21)」や食に関する部会を開催 ○大学生の為の「ひとり暮らしの料理教室」の実施 ○大学生に「生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業」の開催	・「ふくやま健康・食育市民会議(フクイク21)」を3回/年開催予定 ・部会を2回/年開催予定 ・開発した給食メニューを定期的に学校給食へ導入予定
(3)時代に対応したまちづくり	広域的な都市基盤の整備	○備後圏域立地適正化計画等連絡調整会議の開催	・立地適正化計画担当会の開催 (9/6)	○備後圏域立地適正化計画等連絡調整会議の開催	・立地適正化計画担当会の開催 ・地域公共交通の利用を促進するための施策の実施
	災害に関する安心・安全の確保	○地域防災を担う人材の育成	○防災士養成講座を兼ねた福山防災大学を開講 ○防災リーダーの活用 (防災リーダーの防災講座等への講師派遣)	○地域防災を担う人材の育成	・防災士養成講座を兼ねた福山防災大学の開講 ・防災リーダーの活用 (防災リーダーの防災講座等への講師派遣)
	環境に配慮した循環型社会の構築	○ベスト運動のPR強化	・ベスト運動の会員増に向けた圏域の市町連携によるPR強化 ・各市町所在の企業情報の取得について連携し, 企業への啓発・協賛依頼を実施 (協力及び協賛企業数: 2017年68社/2018年70社) ○学校TFP (福山市が取り組んでいる事業を紹介し, 連携可能な事業を検討する。)(実施校: 駅家西小) ○配信メールの不着対策	○ベスト運動のPR強化	・ベスト運動の会員増に向けた圏域の市町連携によるPR強化 ・各市町所在の企業情報の取得について連携し, 企業への啓発・協賛依頼を実施 ○学校TFP (福山市が取り組んでいる事業を紹介し, 可能であれば事業実施について検討する。)(実施校: 駅家西小) ・次期ごみ処理施設整備に係る地域資源を生かした地域活性化策の検討
	公共施設サービスの再構築	○「福山市公共施設等サービス再構築基本方針」に基づいた公共施設等の再構築・再整備	・公共施設等の集約・複合化や長寿命化等の検討, 実施	○「福山市公共施設等サービス再構築基本方針」に基づいた公共施設等の再構築・再整備	・公共施設等の集約・複合化や長寿命化等の検討, 実施
	生涯活躍のまちづくり	○生涯活躍のまちの構築に向けた研究	・生涯活躍のまちの構築に向けた検討	○生涯活躍のまちの構築に向けた研究	・事業実施の意義, 効果, リスク, 場所, 財源・資金, 住民理解獲得の可能性等に係る検討
	未来を拓く拠点づくり	○小さな拠点づくりに向けた研究	・小さな拠点づくりに向けた検討	○小さな拠点づくりに向けた研究 ○未来づくりに向けた協働	・小さな拠点づくりに向けた検討 ●未来づくり支援事業 ●地域活性化推進事業・シンポジウム
	(4)地域を支える人材育成	持続発展教育(ESD)の推進	○福山100NEN教育の推進 (自ら考え学ぶ授業づくり, 小中一貫教育の推進, 学校規模・学校配置の適正化)	・小中一貫教育の推進 ・自ら考え学ぶ授業づくり ・「大好き!福山~ふるさと学習~」の実施 ・小中一貫教育推進補助員等の全中学校区への配置 (94人) ・轄の浦学園開校準備委員会の開催 ・再編対象校の保護者等との意見交換会や地域説明会の開催 ・再編対象校事前交流事業	○福山100NEN教育の推進 (自ら考え学ぶ授業づくり, 学校教育環境の整備)
地域で学習できる環境づくり		○地域学習活動支援事業(チャレンジ教室)	放課後・土曜チャレンジ教室 ・放課後チャレンジ教室20教室, 土曜チャレンジ教室6教室 ・参加状況 登録児童512名(参加率69.7%)登録生徒5名(参加率29.5%) 登録ボランティア(参加率53.5%) ・ボランティアリーダー会を4回開催(5月, 9月, 1月, 3月)	○地域学習活動支援事業(放課後・土曜チャレンジ教室)	・放課後・土曜チャレンジ教室 放課後チャレンジ教室21教室, 土曜チャレンジ教室4教室